
棺桶を明日に

聖魔光闇

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

棺桶を明日に

【Nコード】

N2937P

【作者名】

聖魔光闇

【あらすじ】

夜眠りにつく時の俺…

(前書き)

死を望む事が多かった私は、闇の中に心の真理を悟った。

両手を胸の上で組み合わせ、まるで棺桶の中の死者のように眠りにつく。

『俺に明日はいらない』そう思いながら両手を組んだまま静かに目を閉じる。

闇の静寂が耳にジーという音を感じさせる。意識を失うまで両手を組んだまま動かない。

『俺に明日があるならばそれは地獄だ』と思いながら両手を離さずジーという無音の空音を聞き続ける。

しかし無情にも俺に現実という明日はやってくる。『早く心が闇に溶けてしまえばいいのに』それが感想だった。

俺に一言言った奴がいる「生きていれば」その言葉を信じる訳ではないが、生きていく事にも希望はあるのかもしれない。

でも俺は両手を組んだまま、静かに目を閉じて棺桶の中の死者のように眠りにつく。

無音の空音を聞きながら……………。

(後書き)

死を望むのか、生を望むのか、それは自分次第。しかし、そこに残される者もいる事を忘れるな。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2937p/>

棺桶を明日に

2010年12月4日13時51分発行